「2025年度」のみ有効です。

なものです。紛失しないよう大切に保管してください。

２０２５年度大学院奨学生採用候補者決定通知
【進学先提出用】

２０２４年１２月１８日

登録番号	
氏　　名	様

交付書類コード＝【C】

＊ 1099

交付書類コード＝【C】かつ
入学時特別増額貸与奨学金希望
↓
・「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」
・「国の教育ローンの融資ができない旨を記載した、日本政策金融公庫発行の通知文」のコピー
の提出が必要です

進学するまでに行わな
た、進学後は進学先の大
されません)。

1．選考結果

	ア～ウのうち、「○」が記載されているものを１つだけ選択できます		
	ア：併用貸与(※1)	イ：第一種奨学金又は授業料後払い制度(※2)	ウ：第二種奨学金
選考結果　(※3)	―	○	○

※１　併用貸与とは、第一種奨学金又は授業料後払い制度と第二種奨学金の両方の貸与を受けることを表します。
※２　授業料後払い制度を利用できるのは、修士課程相当に限ります。
※３　「―」は不採用又は申込時に希望していないため未判定であることを表します。

2．採用候補者となった奨学金の内容について

		第一種奨学金又は授業料後払い制度（無利子）	第二種奨学金（有利子）	入学時特別増額貸与奨学金（有利子）
利用条件		いずれか一方の利用可		日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：必要
申込時の選択内容（注1）	種類	第一種奨学金		
	貸与額（注2）	月額：　88,000円	月額：　80,000円	一時金：500,000円
	返還方式（注1）	所得連動返還方式	定額返還方式	定額返還方式
	保証制度（注1）	機関保証	機関保証	機関保証
	利率の算定方法		利率見直し方式	利率見直し方式
進学予定先の大学院・課程（注3）		大学　修士・博士前期課程		

注１　上表の「申込時の選択内容」欄に記載の事項は、進学後に提出する「進学届」において選択し直すことができます。ただし、授業料後払い制度を選[illegible]提出により内容が確定し、その後は変更できない等の制限が[illegible]

注２　奨学金申請時に[illegible]生活費奨学金の月額です。授業料支援金の支援対象授業料については、[illegible]が別途設定します。

注３　決定通知に記載のある[illegible]院・課程に2025年度に入学した場合に限り有効です。決定通知に記載のある大学院への入学を取りやめた場合は進学届を提出する[illegible]はできません。

記入漏れがないようにしてください

本人記入欄	本人現住所	〒　－			TEL 携帯	
	研究科		専攻		学籍番号	

進学後の住所を記入

裏面もよく読ん[illegible]必ず準備し、チェックしてく[illegible]さい。

専攻がない場合は空欄

書類提出時不明の場合は空欄

ミシン線を切り、開封して内容を確認してください。

101−1000001#

本通知を進学先の大学院に提出するまでに行った手続きや確認した内容（下記「奨学生として採用されるまでの手続きと注意事項の１」）に基づき、該当箇所に ✔ を付けてください。

１．「入学時特別増額貸与奨学金（有利子）」の下に「(「国の教育ローン」の申込必要)」と記載されている人のみ

- ☐ 日本政策金融公…次の２点を添付して、「入学…
  - ① 入学時…
  - ② 融資でき…
  - （圧着はが…
- ☐ 入学時特別増額貸与奨学金を辞退します。ついては、インターネットによる進学届提出時に、併せて辞退の手続きを行います…特別増額貸与奨学金（有利子）…

> 交付書類コード＝【C】の方は
> いずれかを選択してください（下記参照）。
> （【A】【B】の方は選択不要）

２．保証制度で「人的…

- ☐ 連帯保証人及び…、連帯保証人及び保証人を依頼…
- ☐ 「進学届」の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します。

> いずれかで「人的保証」を選択している方は
> どちらかを選択してください。
> (機関保証のみの方は選択不要)

※２枚目「本人保管用」は切り離して必ず保管してください。
（進学届入力時に必要となります）
※上記選択内容と「進学届」の入力内容が一致するようにしてください。

進学する前に、原則として本人又は父母どちらかが日本政策金融公庫（以下、「公庫」という。）へ「国の教育ローン」を申し込み、融資の可否を必ず確認してください。公庫の審査の結果、融資を受けられず、進学先に必要書類を提出した場合に、入学時特別増額貸与奨学金の貸与を受けることができます。したがって、公庫から融資を受けられた人、公庫へ一旦申し込んだ後に当該申込みを取り下げた人、又は公庫が定める要件を満たさない人、必要書類を提出しなかった人は、入学時特別増額貸与奨学金を利用できません。

※交付書類コード＝【C】の方について

①入学時特別増額貸与奨学金を必要とし、かつ「融資できない」旨、
日本政策金融公庫より通知のあった方

上記１．で上のチェックボックスを選択のうえ、
・「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」
・「国の教育ローンの融資ができない旨を記載した日本政策金融公庫発行の通知文」のコピー
を提出してください。

②入学時特別増額貸与奨学金が不要の方

上記１．で下のチェックボックスを選択のうえ、
「進学届」入力時に「入学時特別増額貸与奨学金を希望しますか」に
「いいえ」を選択してください。

…場合は、貸与期間が短縮される場合や、採用されない場合があります。なお、過去に貸与を受けた奨学金の返還誓約書が未提出の場合及び奨学金の返還を延滞している場合は、速やかに必要な手続きを行うことが必要です。必要な手続きを行わない場合は不採用、又は採用を取り消します。

（５）採用候補者を辞退する場合は手続きを行う必要はありません。手続きを行わないことにより採用候補者の権利を自動的に失います。

レターパックライトについて

To欄および郵便番号欄に5月中旬以降受取可能な住所を記載してください

From欄は記入不要です

・進学後の研究科名
・学籍番号
（不明の場合は受験番号）
・氏名
を記入してください。